

2009/6/25 付 建設通信新聞

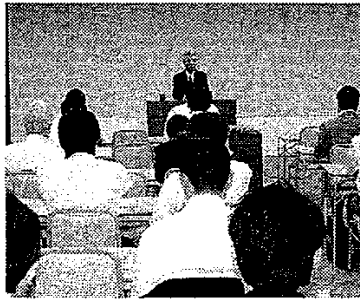
【JCCA 本部】人材開発セミナーの記事が掲載されました

高い見識の技術者に

建コン協・人材
啓発セミナー

建設コンサルタンツ協会は19日、仙台市青葉区のパレス宮城野で、第22回JCCA・人材啓発セミナーを開いた。写真。会員企業の技術者など80人が出席し、技術者としての知見を高めようという講師の話を熱心に聞き入っていた。同セミナーはこれまで、首都圏を中心に開催されており、東北では今回が初めてとなる。

冒頭、あいさつに立った鎌



沢宏二東北支部副支部長は「建設コンサルタントにとって人は財産であり、中でも専門技術を持つだけでなく、高潔な倫理観と高い志、社会に貢献しようという気持ちなど、高い見識を持つ技術者は貴重な存在だ。今は良い仕事をしても批判を受けるというつらい状況にあるが、その中でも高い見識を持った技術者なら自信を持って業務を遂行していける。ぜひそうした技術者になってほしい」と訴え

た。

このあと、日刊建設通信新聞社の西山英勝会長が「建設コンサルタントを取り巻く状況と今後」、NPO（非営利組織）科学技術倫理フォーラムの杉本泰治代表が「技術者の倫理とコンプライアンス」と題してそれぞれ講演した。